

MCM-1600PV 用 USB ドライバー

インストール手順説明書

MCM-1600PV には、FTDI 社の「FT232RL」を使用している為、USB デバイスドライバーをインストールする必要があります。

本ドライバーのインストールまたは使用に関連して生じた直接損害、間接損害に関しまして、弊社はいかなる場合も責任賠償等を負わないものとします。

ドキュメントの著作権はマルチ計測器株式会社に帰属します。

マルチ計測器株式会社

〒101-0025

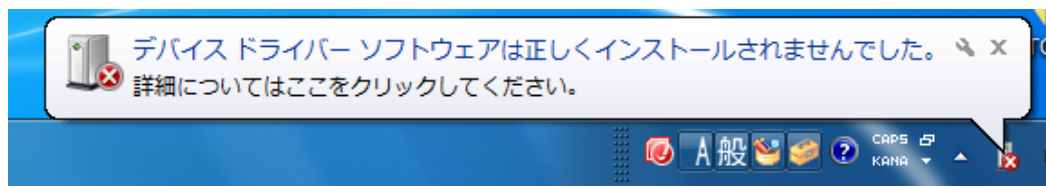
東京都千代田区神田佐久間町 1-26

秋葉原村井ビル 7 階

TEL 03-2351-7013

FAX 03-3253-4278

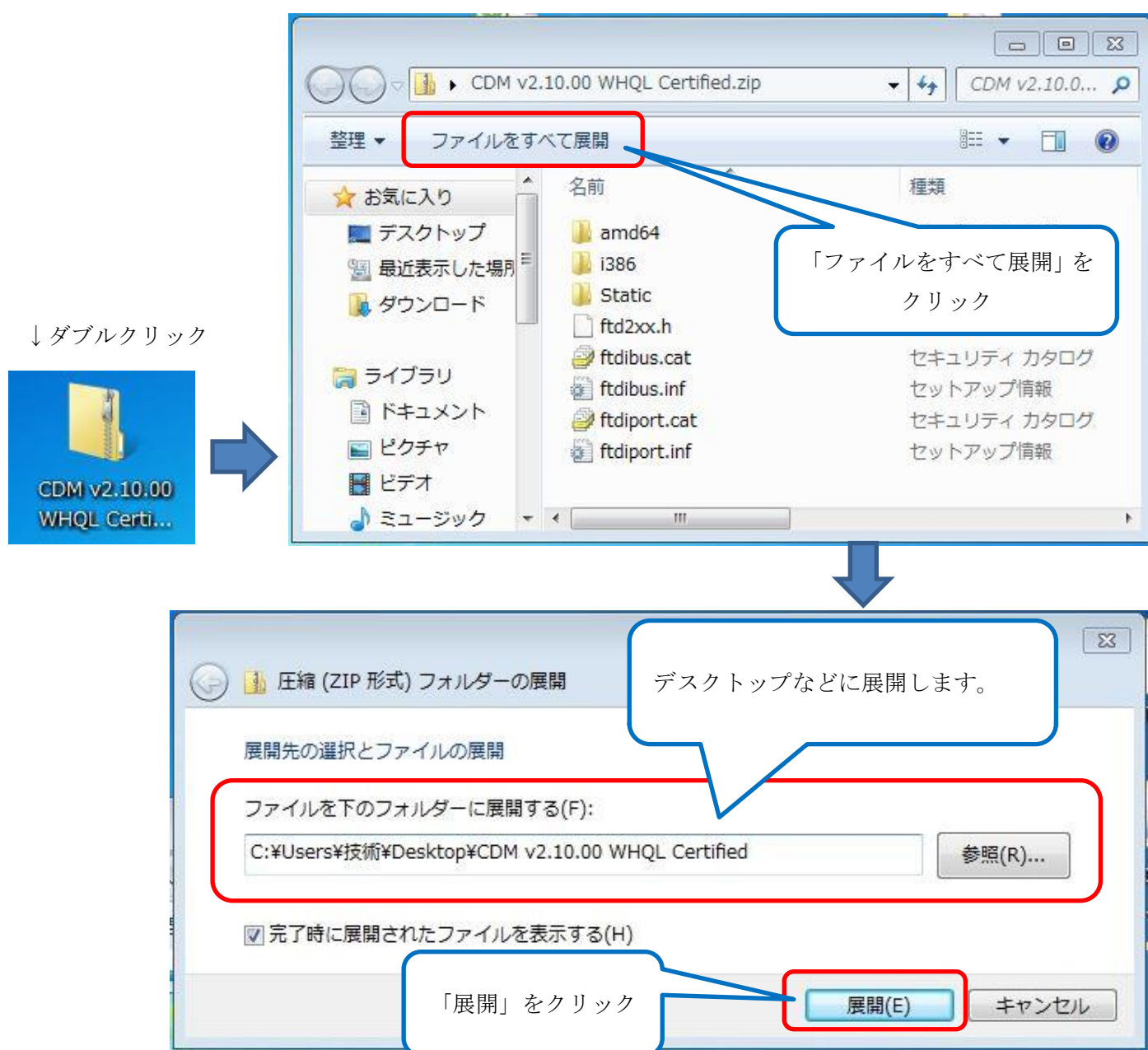
Windows7 を起動したパソコンの任意の USB ポートと MCM-1600PV を付属 USB-USB ケーブルで接続しますと「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています」とパソコン上に表示します。パソコンによりましては、USB ドライバのインストール作業が正常に行われないことがあり「デバイスドライバソフトウェアは正しくインストールされませんでした。」



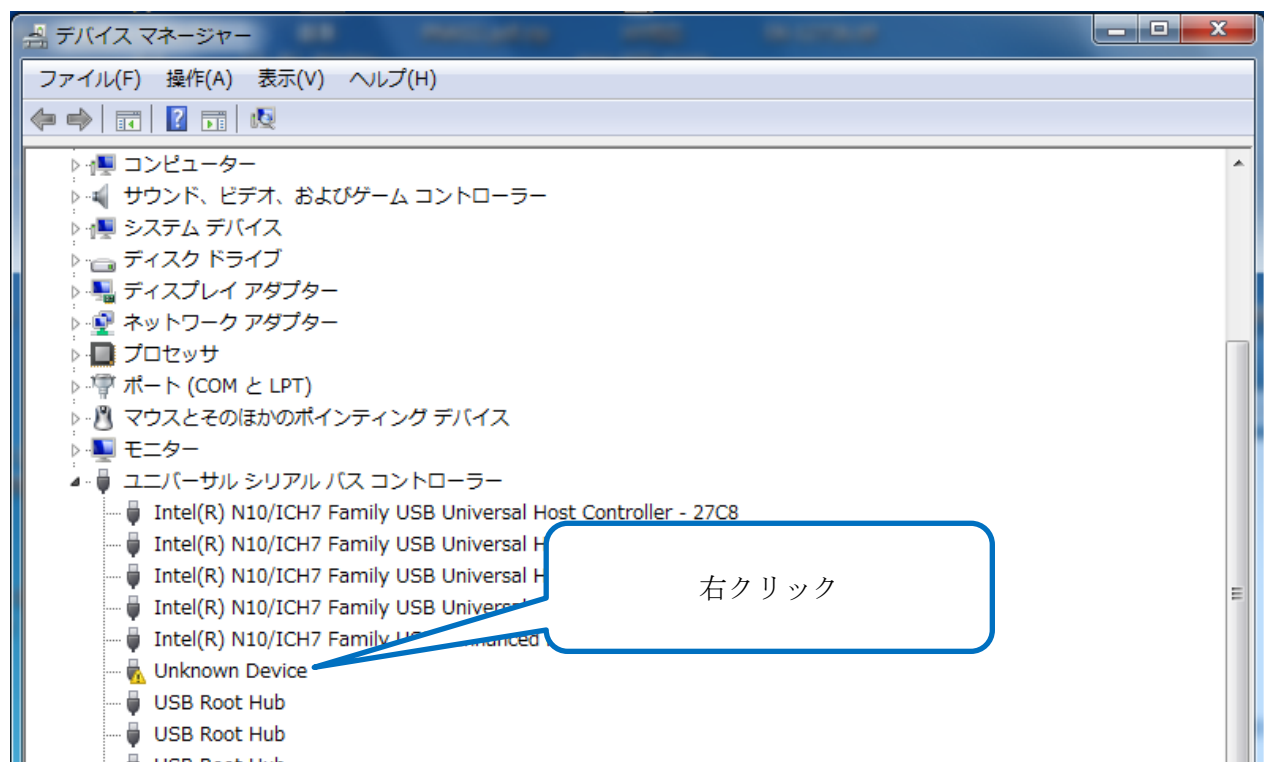
と失敗の通知が出る場合があります。

その場合、以下の手順でドライバーをインストールします。

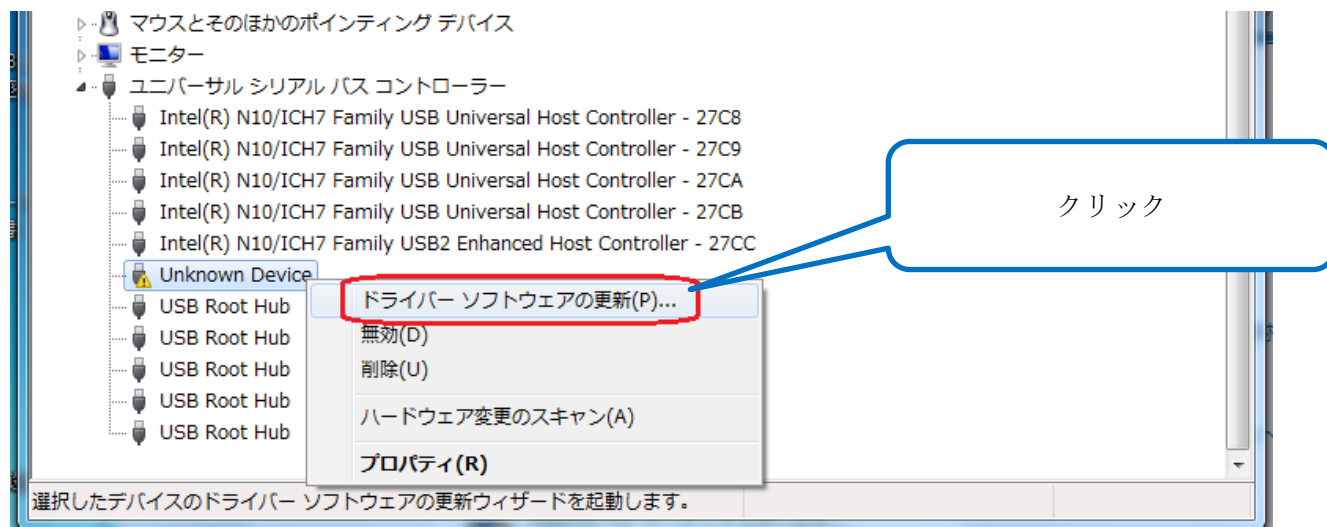
1. デスクトップなどに保存したドライバーファイルは ZIP 形式で圧縮されていますので、ダブルクリックで解凍、ファイルをすべて展開します。



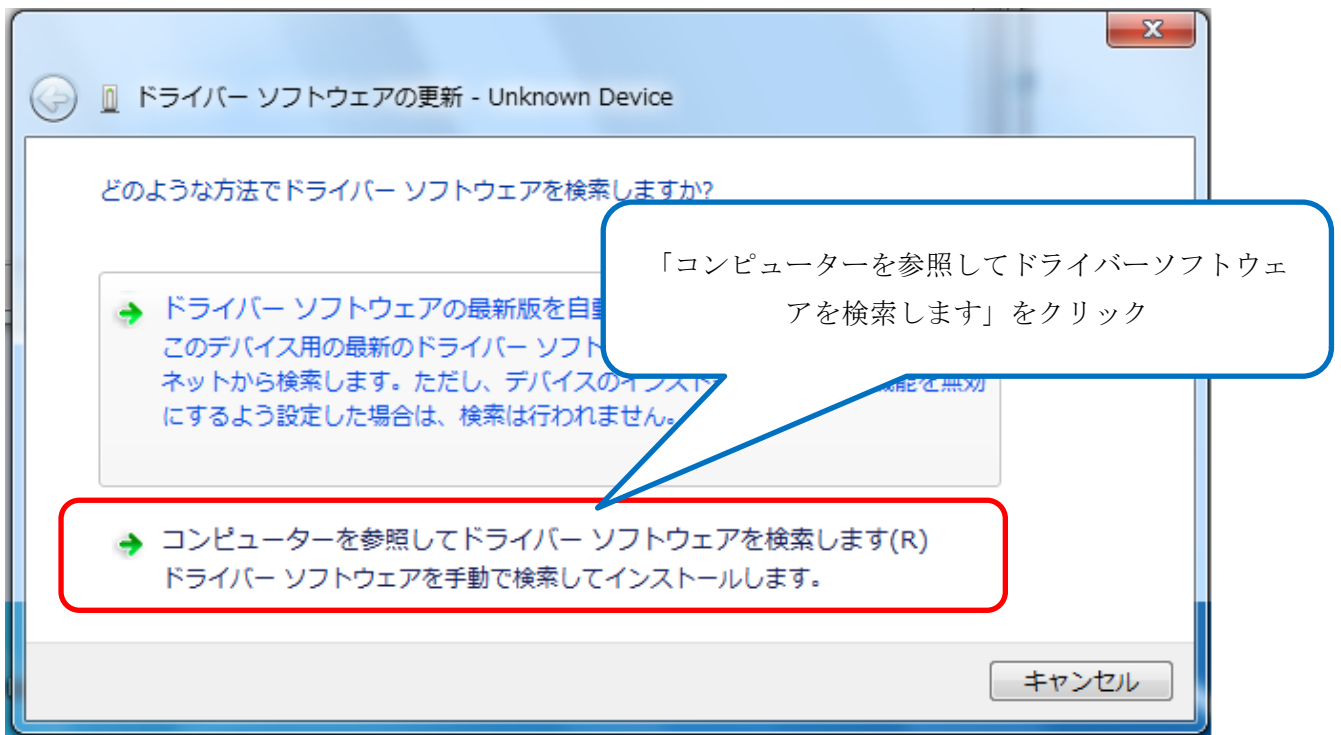
2. デバイスマネージャを開きます。(パソコン画面の左下のスタート→コントロールパネル→ハードウェアとサウンド→デバイスマネージャ) 黄色い「！」が付いて表示されている項目の上でマウскарソルを右クリックします。



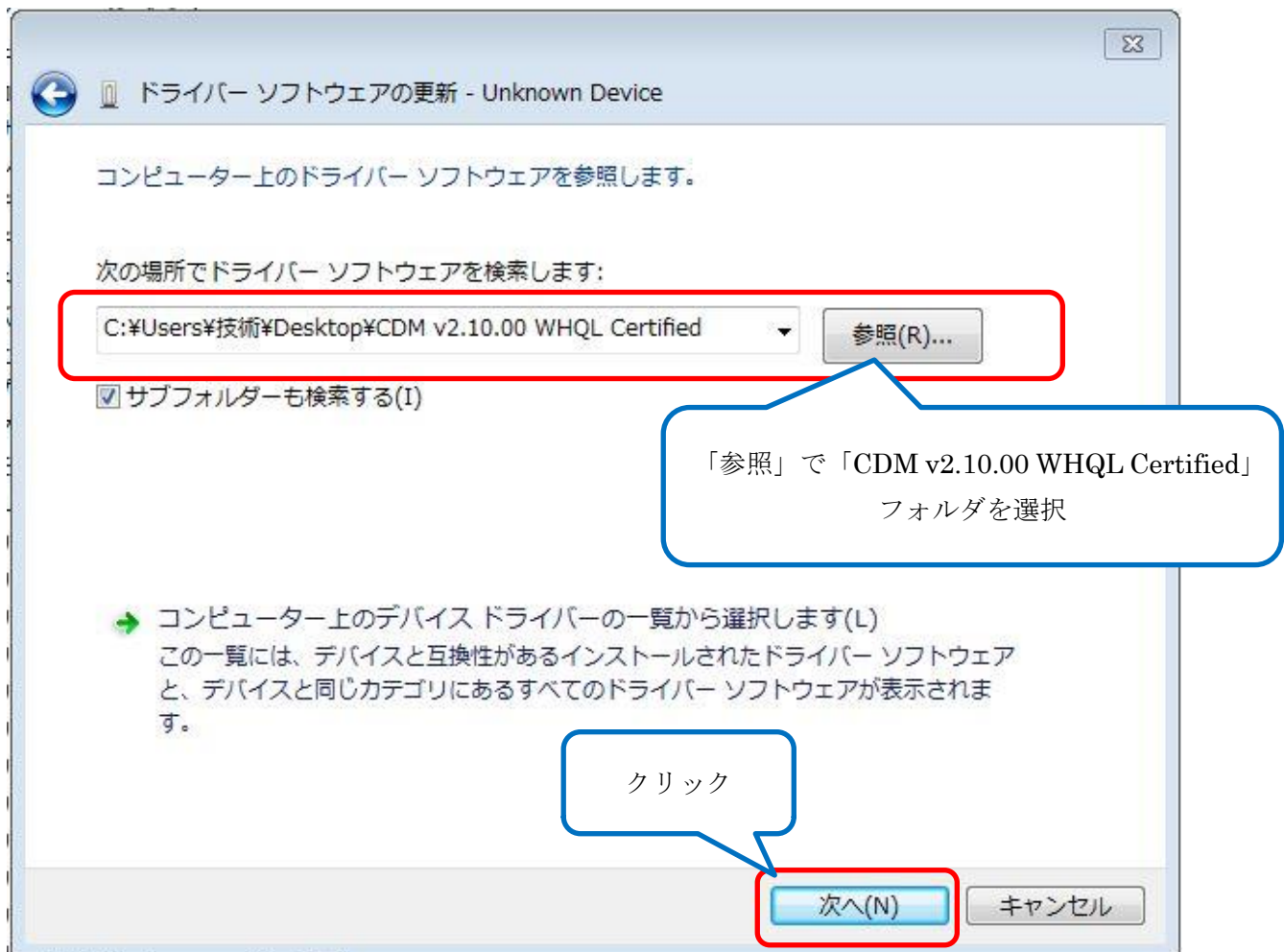
3. ドライバーソフトウェアの更新をクリックします。



4. 「コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します」をクリックします。



5. 参照ボタンから、先ほど解凍・展開した「CDM v2.10.00 WHQL Certified」フォルダを選択します。



6. 「このデバイス用のソフトウェアは正常に更新されました」の画面が表示されたら、「閉じる」をクリックします。